



足立区議会だより

発行/足立区議会 ☎03(3880)5996(直通)
http://www.gikai-adachi.jp No.283

第3回 定例会

再生紙を使用しています



足立区役所の夜

足立区議会写真部 ただ 太郎 撮影

区長提出議案

平成28年度足立区一般会計歳入歳出決算を認定

(決算概要は8面掲載)

議員提出議案

北朝鮮のミサイル発射及び

核実験に抗議する決議を可決

平成29年第3回 定例会のあらまし

第3回定例会は、9月21日から10月20日までの30日間で開会しました。

本会議初日の区長あいさつの後、各会派の代表議員、無会派の議員が、3日間にわたり区政全般について質問を行いました。

今定例会では、平成28年度足立区一般会計等、4会計決算を決算特別委員会で審査し、それぞれ認定しました。

その他の区長提出議案12

●主な内容●●●●●

- 2面 ● 区政を問う (各会派代表・一般質問)
- 5面 ● 議決結果
 - みなさんからの 請願・陳情
- 6面 ● 委員会活動
 - 意見の分かれた案件
- 7面 ● 決算特別委員会の討論 (要旨)
- 8面 ● 決算審査とは
 - 平成28年度 各会計決算グラフ
 - 平成28年度各会計決算 決算特別委員会での審査と本会議での議決

寄附行為の禁止

議員(候補者等を含む。)が選挙区内にある者に対し、お歳暮・お年賀等の贈り物をすることは、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。また、受け取った人も罰せられます。年賀状(答礼のための自筆によるものを除く。)を出すことも禁止されています。区民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

問う

代表・一般質問を平成29年9月21日、22日、25日に開会した第3回定例会本会議で行いました。

代表・一般質問
議案の審議に先立ち、各会派を代表する議員と無会派の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。以下その一部を掲載します。

足立区議会自由民主党

区民が主役である

元気な足立区へ!!

自由民主党 新井 ひでお 議員



日本の自立に向けて憲法論議を

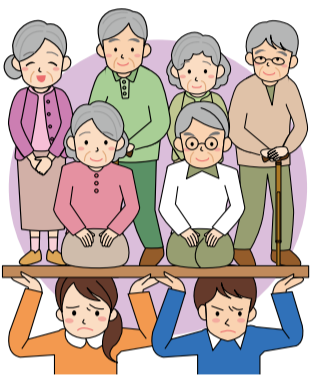
【問】北朝鮮の脅威に晒されていながら、日本の自立に向けて憲法論議が必要ではないかと思う。憲法改正に向けて国民的議論が必要だと考えるがどうか。
【区長】改正が必要なのかどうかといったところについて、わかりやすく国会で議論いただくと同時に、その中身を一人でも多くの国民に広がるような議論の場の設定も、国や政府には努力いただきたいと思う。

【問】固定資産税等の増収により当初予算を大幅に上回る財源が確保され、結果的に少なからず決算剰余が生じている。経済状況と財源見通しをしっかりと行うことで議会、区民要望に最大限応える当初予算編成が実現出来ると思うがどうか。
【政策経営】平成29年度当初算定ベースにおいて、市町村民税法人分は減収見込みであり、法人住民税の国税化による影響が徐々に表れてきているものと考えられる。今後、こういった税制改正の動向や経済状況を注視しつつ、議会、区民要望に答えられるよう、効果的かつ適正な当初予算編成を行っていく。

社会保障費の増加の抑制を

【問】区単独で行うには限界はあるが、社会保障費の自然増をどのように抑制、コントロールしていく考えか。
また、待機児童対策等の財源確保について、今後どのような姿勢で臨むつもりか。サービスを活用する区民とそうでない区民との公平性を確保する観点から負担の見直しも行うべきと思うがどうか。

【政策経営】有効な施策により社会保障費の抑制及びコントロールに努めていく。待機児童対策等については、必要に応じて基金への積み増しを行い、財源対策を図っていく。サービスの提供にあたっては、公平性を確保しつつ、区民に理解してもらえるような制度設計をしていく。



犯罪発生抑止に注力せよ

【問】刑法犯認知件数は発表されているが、検挙状況は区民に伝わらない。Aメールでも犯罪発生情報は発信しているが、その後の情報発信は無い。捜査

や裁判、個人情報等との整合性は確保しつつも公表することにより犯罪抑制と区民の不安解消に役立つべきではないのか。
【危機管理】警察署に対し検挙情報の提供依頼を行っており、

わずかながらAメールによる情報発信を行った経緯がある。今後さらに警察側に対し、小さな事案であっても区民の安心につながることを伝え、検挙情報の提供を求め、発信していく。

地方議会と国は一体。区民の安全と憲法改正を進める。

自由民主党 せぬま 剛 議員



区民・国民の安全・安心を

【問】憲法解釈及び区民を守る自衛隊への区長の認識はどうか。
【区長】この憲法では守り切れない緊急事態に直面している認識も一方である。国民が議論に参加して、納得いただける形の中での改正を、ぜひ政府としても目指していただきたいと思う。自衛隊は現行憲法の下、国防はもとより災害救助活動等、国民の生命と安全を守るため尽力されているものと認識している。

拉致問題は、国際社会の課題と私たちの取り組みとして指導している。自衛隊に関する教育は、日本国憲法の平和主義について理解を深め、我が国の安全と防衛及び国際貢献について考えさせるとともに、核兵器等の脅威に着目させ、戦争を防止し、世界平和を確立させるための熱意と協力の態度を育てるとの学習指導要領の記載に即し、各学校において学習が進められている。

教育現場の実態は

【問】慰安婦問題、拉致問題、自衛隊に関する教育について、現状はどうか。
【教育指導】区内中学校で使用している教科書には、慰安婦問題は現在取り上げられていない。



行政の反省と地元の協力で進めるまちづくり

自由民主党 吉岡 茂 議員



エリアデザインの着実な推進を

【問】①綾瀬、六町をはじめ、計画が順調に進捗しているとは到底思えないが、見解を伺う。
②六町駅前区有地の有効活用

ついて、スケジュール、施設規模等の最新情報は。
【資産管理】①計画が遅れた要因を検証し、各エリアが抱える課題や関連する事業の調整を図

りながら、逐次事業計画の見直しを行っていく。
②事業者公募は、概ね2年程度は必要になると考える。施設規模は、2階建て程度の建築物とする短期的な活用の可能性も比較検討し、地元との合意形成を図っていく。

六町のまちづくりの課題は

【問】①六町加平橋から補助第140号線までの平面部の整備について、都との役割分担の内容はどのようなものになっているのか。
②今後、環七北通りにおいても、災害時に備えて無電柱化を実施すべきと考えるがどうか。

区民の生命と財産を守る、防災対策について

自由民主党 渡辺 ひであき 議員



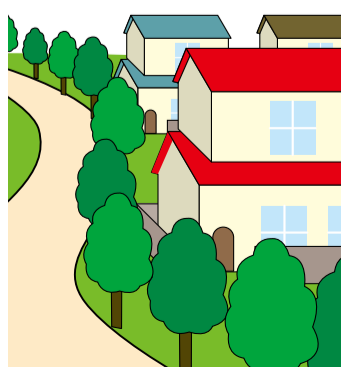
区民を守る防災・減災対策を

【問】①地域防災計画における区民、事業者との連携は。
②防災ナビは、あらゆる機会を通じて周知すべきか。
③北千住駅前滞留者対策はどのような行われているのか。

【危機管理】①近隣地域の方々が様々な関係機関の動きと整合をとり、効果的かつ計画的に緊急活動ができるよう進めていく。
②区内約30カ所の電柱に広告を掲示している。今後、あらゆる機会を通じて周知していく。
③北千住駅前滞留者対策推進協議会において北千住ルールの改善を図っている。

避難者にとつての環境整備を
【問】①避難所立ち上げの区職員の具体的役割の根拠は。
②避難所での情報共有と発信を

一元化することへの対策は。
③東日本大震災時の千寿本町小学校での活動の教訓を振り返るべきと考えるがどうか。
【危機管理】①区災害対策本部条例施行規則第7条において、部の分掌事務を明記している。②避難者個人の携帯端末だけに頼らない情報共有及び発信を行うっていく。
③大変貴重な教訓であり、その記憶、記録を散逸する前に収集し、活かしていく。



【道路整備】①六町加平橋取り付け部の立体部分は区で施行するが、取り付け部側道と補助第140号線までの平面部は都が施行する。
②無電柱化が必要であるとの認識の下、都の区画整理事業で実施していく予定である。



代表・一般質問

本会議の録画中継を
区議会ホームページでご覧いただけます
<http://www.gikai-adachi.jp>

区政を

今後の都市農業と子供達が 安心して学べる環境整備を

自由民主党 鹿浜 昭 議員



【問】 今後の都市農業のあり方は

【答】 区の農業者がこれから先も安心して農業を営んでいくためには、区から正しい情報を提供し、生産緑地制度の適切な運用を周知していくことが大切だと考える。区は農地を保全するために、生産緑地制度改正に対してどう対応していくのか。

【問】 現在2校ある小中一貫校では中学校進学後に新たな不登校や欠席しがちな生徒が少ない。中学校進学後の不登校を減らしていくため、学力面だけでなく学校生活面においての円滑な接続という観点から、小中連携をより一層幅広く、強固なものとするべきと考えるが、見解を伺う。

【産業経済】 一人でも多くの区内農業者が安心して農業を営んでいただくとともに、貴重な農地を保全するためにも、生産緑地指定の下限面積を300㎡とすることが肝要であるとの認識から、本議会に条例案を提出している。小・中学校の円滑な接続を

【教育指導】 これまで学力の観点からの接続を中心として取り組んできたが、今後は小中連携教育基本方針に基づき、生活指導面での連携を充実させ、新しい環境への不適応から生じる不登校・いじめ問題等の課題解消を図っていく。

足立区議会公明党

今後、自治体として持続可能なための区政運営を

公明党 たがた直昭 議員



【問】 区一丸となって暮らしの安定を

【答】 財政状況を見極め、次世代への過度な負担を極力減らす等、将来に繋げていく為の区政運営が必要だと考えるがどうか。

【区長】 起り得る変化に柔軟に対応し、将来の過度な負担を防いでいくという考え方が重要なのは言うまでもない。必要な施策を見極め、時代の変革の中、区民の皆さんと足立区なりの自助・共助・公助のあり方を作っ

ていく考え方が、協創にとつてなくてはならない視点である。ただ単に自助と云って切り捨てるのではなく、自助が立つための公助・共助にどういうあり方があるのか、これから議論を詰めていけたらと考えている。

【問】 来年1月以降、更新されなければ、事実上団体の把握ができなくなる可能性がある。3年毎の更新に向け、署名活動を

実施して今回で3回目となる。今回の署名数の現況はどうか。

【危機管理】 町会・自治会連合会と入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会が主体となり、町会・自治会等487団体に署名協力を要請し、主要4駅でも駅頭署名を行ってこられた。現時点までに89団体と駅頭署名を合わせて3万6千321筆が届けられている。署名活動に尽力くださっている約400団体からも、署名用紙の束が続々と集まっているとの連絡を日々いただいている。

【問】 町会・自治会等地域の見守り活動に対する支援として防犯カメラ等設備の設置補助を行っているが、ランニングコストが課題となり設置を見送る等の事例がある。地域の犯罪抑止力向上へ向け、運用費用の支援についても図るべきだがどうか。

【都市建設】 平成29年3月に策定した「区バリアフリー地区別計画」の中で、バリアフリー化すべき路線として位置づけていることから、視覚障害者誘導用ブロックを設置していく。

【問】 昨年度は各区それぞれと契約を結んでいる清掃事業者団体に対し、日雇い労働者の一般被保険者への切り替えの是正改善を求め、社会保険の運用変更による増加については、各区に予算措置の要望をした。それを受け複数の区で、金額変更がされた。当区も労働環境を整え予算措置をすべきだがどうか。

【問】 ①1カ月を超え、同一事業者者に雇用される日雇い労働者は、厚生年金保険の加入及び一般の健康保険に切り替えることとなったため、平成30年度の委託契約については、事業主負担分の保険料が適切に反映され

【問】 ①一般介護予防事業は運動、サロン等住民が主体的に活動できる支援が必要だがどうか。②どの様な高齢者でも容易に取り組める体操が求められており、早期に実施すべきだがどうか。

【福祉】 ①人や地域のつながりを通して、参加者等が継続的に拡大していくような通いの場づくりを推進している。住民の動機付け等、各地域に多くの住民主体の活動の場が立ち上がるよう支援方法を検討していく。

【問】 ①正確な数字はないと思うが、区として実態を把握しているか見解を伺う。

【問】 ①昨年国は各区それぞれと契約を結んでいる清掃事業者団体に対し、日雇い労働者の一般被保険者への切り替えの是正改善を求め、社会保険の運用変更による増加については、各区に予算措置の要望をした。それを受け複数の区で、金額変更がされた。当区も労働環境を整え予算措置をすべきだがどうか。

【環境】 ①1カ月を超え、同一事業者者に雇用される日雇い労働者は、厚生年金保険の加入及び一般の健康保険に切り替えることとなったため、平成30年度の委託契約については、事業主負担分の保険料が適切に反映され

【問】 区内にある子ども食堂は、地域偏在が見られる。今後、住民との意見交換等を踏まえ、ニーズのある地域へ、開設を誘導する仕組みが必要だがどうか。

【貧困対策】 NPO活動支援セ

実態を調査し、整備・促進を図るべきだがどうか。

【地域】 従来から、児童の安全確保等の面で、小学校内への整備が望ましいと考え、大規模改修時や統合時に整備を実施している。今後も教育委員会と連携し、空き教室等の実態を調査しながら、整備を促進していく。

【問】 区役所から足立福祉事務所所間には点字ブロックが整備されていない。バリアフリー推進の観点と合理的配慮に基づき、設置の検討をすべきだがどうか。

【問】 ①1カ月を超え、同一事業者者に雇用される日雇い労働者は、厚生年金保険の加入及び一般の健康保険に切り替えることとなったため、平成30年度の委託契約については、事業主負担分の保険料が適切に反映され

【問】 ①人や地域のつながりを通して、参加者等が継続的に拡大していくような通いの場づくりを推進している。住民の動機付け等、各地域に多くの住民主体の活動の場が立ち上がるよう支援方法を検討していく。

【問】 ①正確な数字はないと思うが、区として実態を把握しているか見解を伺う。

【問】 ①昨年国は各区それぞれと契約を結んでいる清掃事業者団体に対し、日雇い労働者の一般被保険者への切り替えの是正改善を求め、社会保険の運用変更による増加については、各区に予算措置の要望をした。それを受け複数の区で、金額変更がされた。当区も労働環境を整え予算措置をすべきだがどうか。

【環境】 ①1カ月を超え、同一事業者者に雇用される日雇い労働者は、厚生年金保険の加入及び一般の健康保険に切り替えることとなったため、平成30年度の委託契約については、事業主負担分の保険料が適切に反映され

【問】 区内にある子ども食堂は、地域偏在が見られる。今後、住民との意見交換等を踏まえ、ニーズのある地域へ、開設を誘導する仕組みが必要だがどうか。

【貧困対策】 NPO活動支援セ

た単価設定となるよう検討する。切な労務単価の設定について、②労働市場の状況を踏まえた適 検討していく。

地域包括ケアシステムの 推進と若年者支援について

公明党 洲上 隆 議員



【問】 ①一般介護予防事業は運動、サロン等住民が主体的に活動できる支援が必要だがどうか。

【福祉】 ①人や地域のつながりを通して、参加者等が継続的に拡大していくような通いの場づくりを推進している。住民の動機付け等、各地域に多くの住民主体の活動の場が立ち上がるよう支援方法を検討していく。

【問】 ①正確な数字はないと思うが、区として実態を把握しているか見解を伺う。

【問】 ①昨年国は各区それぞれと契約を結んでいる清掃事業者団体に対し、日雇い労働者の一般被保険者への切り替えの是正改善を求め、社会保険の運用変更による増加については、各区に予算措置の要望をした。それを受け複数の区で、金額変更がされた。当区も労働環境を整え予算措置をすべきだがどうか。

【環境】 ①1カ月を超え、同一事業者者に雇用される日雇い労働者は、厚生年金保険の加入及び一般の健康保険に切り替えることとなったため、平成30年度の委託契約については、事業主負担分の保険料が適切に反映され

【問】 区内にある子ども食堂は、地域偏在が見られる。今後、住民との意見交換等を踏まえ、ニーズのある地域へ、開設を誘導する仕組みが必要だがどうか。

【貧困対策】 NPO活動支援セ

た単価設定となるよう検討する。切な労務単価の設定について、②労働市場の状況を踏まえた適 検討していく。

子どもの居場所と大病院 移転に伴う街づくり

公明党 大竹 さよこ 議員



【問】 ①正確な数字はないと思うが、区として実態を把握しているか見解を伺う。

【問】 ①昨年国は各区それぞれと契約を結んでいる清掃事業者団体に対し、日雇い労働者の一般被保険者への切り替えの是正改善を求め、社会保険の運用変更による増加については、各区に予算措置の要望をした。それを受け複数の区で、金額変更がされた。当区も労働環境を整え予算措置をすべきだがどうか。

【環境】 ①1カ月を超え、同一事業者者に雇用される日雇い労働者は、厚生年金保険の加入及び一般の健康保険に切り替えることとなったため、平成30年度の委託契約については、事業主負担分の保険料が適切に反映され

【問】 区内にある子ども食堂は、地域偏在が見られる。今後、住民との意見交換等を踏まえ、ニーズのある地域へ、開設を誘導する仕組みが必要だがどうか。

【貧困対策】 NPO活動支援セ

た単価設定となるよう検討する。切な労務単価の設定について、②労働市場の状況を踏まえた適 検討していく。

通じ、新たな活動のきっかけとなるよう側面支援を行っていく。



地域住民に配慮した周辺整備を

【問】東京女子医科大学東医療センター予定地周辺の各幹線道路では、朝夕の渋滞が起き、病院移転後、さらなる混雑が予想

される。交通量調査をし、渋滞緩和対策を図るべきかどうか。

【都市建設】幹線道路対策は、補助第138号線の整備見通しが立っておらず、病院の施設配置等設計において少しでも渋滞の緩和が図られるよう、東京女子医科大学に協力を求めていく。

また、生活道路対策は、病院の整備計画が明らかになり、緊急車両の出入り箇所等が確認でき次第、交通規制等について、交通管理者と協議をしながら検討していく。そのために必要に応じて交通量調査も行っていく。

日本共産党足立区議団

国保・介護の負担増はやめ

くらし応援の区政を

日本共産党 はたの 昭彦 議員



国保制度の都道府県化による値上げを抑え、区民の不安解消を

【問】①国保制度の都道府県化に向け、厚生労働省はガイドラインを改定し、第3回目の試算結果を報告するよう通知した。

②統一保険料方式を守り、値上げを抑えるべきかどうか。
③都に財政負担を求め、保険料を引き下げるべきかどうか。

【区民】①一般会計からの繰り入れを行わない場合、当区では保険料が約30%上がる試算結果が出ている。

②今後も区長会の了承を得られるよう努力していく。
③区の実情を説明し、必要な財政負担を図るよう意見を述べる。
法の改悪による値上げ反対!

本計画の見直しを行っている。①以前の計画では限られた業種しか対象となっていないが、建設業を含む全業種を対象とした計画とすべきかどうか。

②公契約条例の精神に基づいた計画とすべきかどうか。
③既存の事業者が元気に頑張るための支援を強めるべきかどうか。

【産業経済】①次期計画では建設業を含む全業種を対象とした経営力強化や人材確保・育成支援を盛り込む予定としている。

②計画のみならず、計画の実段階でも最大限遵守していく。
③様々な業種・業態があることから、これまでの支援策を分析・評価し、一層効果が上がるよう見直しを行っていく。

職種別賃金を公契約条例に規定

【問】区は認可保育所だけでも3年で42園を整備する計画であるが、保育士確保も欠かせない。野田市では、保育士等、職種別賃金を作成し、賃金の確保を行政として後押ししている。区も職種別賃金を公契約条例に定めるべきではないか。

図書館・子ども会の発展

空き家対策の前進を!

日本共産党 鈴木 けんいち 議員



図書館の充実で魅力あるまちを

【問】①図書館の魅力を高めるため、区民の希望する図書を中心に蔵書を増やすとともに、一大読書運動を展開し読書意欲を高めることや図書配列の工夫等を行うべきかどうか。
②全国では図書館を核としたま

【総務】保育士の時給が年々高騰していることから、保育士については足立区公契約条例でも職種別賃金を検討していく。



親子型噴水としての整備を提案

【問】北綾瀬駅の平成30年度始発駅に向けて、まちが変わりつつある。しょうぶ沼公園噴水広場は、交流、イベント空間としての整備を検討とのことだが、噴水施設は残すべきかどうか。現在、噴水は故障したまま放置されている。親子型噴水は、使えない期間は広場の利用も可能だ。公園整備と合わせ親子型噴水として整備してはどうか。

【みどり】噴水施設は、施設管理上支障が生じているため停止している。噴水広場の整備は、まちづくり勉強会の皆さんと相談しながら検討を進めていく。

より効果的な方法を検討する。②第三次基本計画の「地域計画」に基づき充足しているため、綾瀬地域での建設計画はない。

西新井地域では、老朽化した梅田図書館の建て替えも含め、施設再編の中で検討する。
空き家活用の道を開くために

【問】住民と一体になった空き家対策に取り組み、住宅改良助成拡大、家賃補助制度創設を行い前進させるべきかどうか。
【建築】まずは、空き家を活用した新たな国の住宅セーフティ

足立区議会民進党

犯罪、災害、貧困から子ども達を守り、育ちを支援

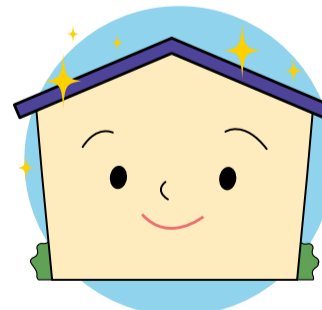
民進党 米山 やすし 議員



図書館の年末年始開館を求める

【問】昨年の年末年始にかけて、23区の平均閉館日数は5.7日という中で、区の図書館のみが8連休であったことについて改善を求めるがどうか。

【地域】年末年始開館の他区の状況を踏まえ、まずは12月28日及び1月4日の開館日に合わせた開館に向けて、指定管理者との仕様変更等の課題を洗い出し、平成30年度の開館日拡大に向けて調整していく。



ネット制度による改修補助の動向を注視し、空き家等利活用の推進策を検討する。

23区で最も公営住宅が多く、家賃水準が低い区の現状から、家賃補助制度を作る考えはない。

犯カメラの空白地域が狙われている等の話はあったが、件数増加の抜本的な原因は探り切れていない。
一方で空白地域への防犯カメラ設置が進んできており、効果の声も伺っている。侵入盗・自転車盗については鍵をかけていただくことにつきますので、PRを通じて区民と危機感を共有することが区政の役割と考えている。最後まで諦めず粘りに粘って、という姿勢で臨んでいく。

水害対策の情報伝達手段は

【問】水害は直前の対策が有効であるが、情報伝達手段の一つとして、FM放送の認識について問う。

【危機管理】本年度から平成32年度まで実施する防災行政無線のデジタル化施工に伴い、災害発生後に臨時FM放送局を開設できる機器を導入する計画であり、今後、運用方法等を検討していく。

【問】平成29年7月現在の刑法犯認知件数が3千930件と、3月から5カ月連続で都内最多であることに危機感を抱く。年間ワースト転落はなんとしても回避しなければならないが、区長の決意を聞く。

「皆様の声を政策に」希望の光で照らす社会の実現を

民進党 長谷川 たかこ 議員



子育て支援で多文化共生を

【問】(仮称)あだちく多文化子育て支援プログラムを早急に立ち上げ、主に就学前外国人児童がいる家庭を対象にした子育て支援事業を行うべきかどうか。

【子ども】現在、区としてプログラム策定の予定はないが、個別の事業から見えてきた課題がある。「あだちっこ歯科検診」では、未受診の未通園児のうち、ハイリスクと想定され、訪問対

用語解説

*重症心身障がい児(者)在宅レスパイト事業…重症心身障がい児(者)を支える家族等の負担軽減を目的とし、訪問看護士等を自宅に派遣して一定時間医療的ケアを提供する事業。

象とした世帯の半数が外国人世帯であり、面会できたとしても日本語が通じない世帯も多く、区の取り組みが伝わらない現状があった。

【問】*重症心身障がい児(者)在宅レスパイト事業の拡充を

無会派

業者との情報格差解消と障害者雇用について

無会派 市川 おさと 議員

情報格差解消へ注意喚起せよ

【問】区内でアパート建設が増えているが、貸主とサブリース業者との間の情報・交渉力格差によるトラブルが発生している

【産業経済】

内容が多いものについては、毎月発行する「消費者センターだより」等を施設等に配布する等して注意喚起に努めているが、サブリース契約に関しては昨年度が2件、今年度は8月末現在で2件となり、影響が広範囲に及ぶ事案ではないと判断し、注意喚起には至らなかった。

【問】①区職員の障害者雇用率の現状はどうか。

宅レスパイト事業に医療的ケア児(者)も含めるよう強く求めるがどうか。できないのであれば、医療的ケア児(者)の親に対するレスパイト事業を早急に立ち上げていただきたいがどうか。



【福祉】訪問看護事業所の協力が事業拡大の鍵となる。引き続き事業所の理解を得るべく努め、同意が得られた段階で対象の拡大について検討していく。



第3回定例会での議決結果

区長提出議案

認定したもの

決算

平成28年度足立区

一般会計歳入歳出決算

平成28年度足立区

国民健康保険特別会計歳入歳出決算

平成28年度足立区

介護保険特別会計歳入歳出決算

平成28年度足立区

後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

(4会計決算の内容は8面に掲載)

可決したもの

補正予算

平成29年度足立区一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ51億8千500万6千円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2千795億3千962万9千円とするもの

平成29年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額をそれぞれ961億7千600万4千円とするもの

平成29年度足立区介護保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ14億4千346万円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ568億8千115万2千円とするもの

条例

足立区生産緑地地区に定めることができる区域の規模に関する条例

生産緑地法の改正に伴い、足立区における生産緑地地区に定めることができる区域の規模について定めるもの

足立区自転車等の駐車秩序及び自転車等駐車場の整備に関する条例の一部を改正する条例

足立区住宅基本条例の一部を改正する条例

足立区育英資金積立基金の設置、管理および処分に関する条例の一部を改正する条例

足立区育英資金積立基金の処分目的に学資金に係る補助金を加えるほか、規定を整備するもの

足立区育英資金貸付条例の一部を改正する条例

貸付の資格要件を緩和する等規定整備を行うもの

足立区文化・読書・スポーツ総合推進会議条例

足立区文化・読書・スポーツ総合推進会議を区長の附属機関として設置するもの

報告

和解について(2件)

足立区生業資金貸付に基づき貸金返還債務の弁済に関して和解するもの

議決を得た契約の変更(仮称)小台・宮城地区公共施設新築工事

放棄した債権

報酬返還金

平成28年度決算に基づく足立区の健全化判断比率の報告

実質赤字比率

連結実質赤字比率

実質公債費比率

将来負担比率

訴えの提起について

東京支店

人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員候補者として、浅香孝子氏、小出康夫氏を法務大臣に推薦するため、区長から議会の意見を求められ、異議のないものと答申しました。

生活保護費返還金督促処分に対する審査請求

生活保護費返還金督促処分に対する審査請求について、諮問審査の結果、棄却すべきものと答申しました。

議員提出議案

可決したもの

北朝鮮のミサイル発射及び核実験に抗議する決議(要旨)

北朝鮮は、8月29日に引き続き9月15日、我が国の上空を通過する弾道ミサイルを発射した。また、この間、9月3日には、6回目となる核実験を実施した。

平和と安全の都市宣言を行っている足立区として、国際社会の平和と安全を脅かす暴挙は、断じて容認できず、厳しく糾弾するものである。

よって、足立区議会は、北朝鮮のミサイル発射及び核実験に対し厳重に抗議するとともに、政府に対し、北朝鮮が断じてこのような行為を繰り返すことのないよう、国際社会と連携して国連安全保障理事会決議に基づく断固とした対応をとるよう強く求める。

以上、決議する。

に関する条例の一部を改正する条例(平成28年提出)

子どもの医療費助成が受けられる年齢を拡大するもの

採択したもの

住民の住環境向上と地域経済活性化のための節水設備設置助成制度の創設を求める陳情

住宅地の違反工場をなくし住民・子どもたちの安全を守ることを求める陳情

不採択したもの

区立図書館における青少年の健全たる育成等を阻害する図書書の排除を求める陳情

道路幅拡張についての陳情

区立あやせ保育園の都立東綾瀬公園への移転計画の再考を求める陳情

いずれも陳情の趣旨に沿いかねる

特別区道路線の認定

所在地	幅員 (m)	延長 (m)
西新井六丁目地内	4.00 ~ 6.00	101.03

区管理通路路線の廃止

所在地	幅員 (m)	延長 (m)
西新井六丁目地内	3.20 ~ 6.00	97.64

委員会活動

Table with columns for committee names, dates, and main content (number of items). Committees include: 総務委員会, 区民委員会, 産業環境委員会, 厚生委員会, 建設委員会, 文教委員会, 議会運営委員会, 交通網・都市基盤整備調査特別委員会, 待機児童・子どもの貧困対策調査特別委員会, 災害・オウム対策調査特別委員会, エリアデザイン調査特別委員会.

意見の分かれた案件(20件中7件)

上記以外の案件(13件)は、全会一致で可決されました。

※自民…足立区議会自由民主党 公明…足立区議会公明党 共産…日本共産党足立区議団 民進…足立区議会民進党 無派…無会派 ※○…賛成 △…継続 ×…反対 欠…欠席 除…除斥 退…退出

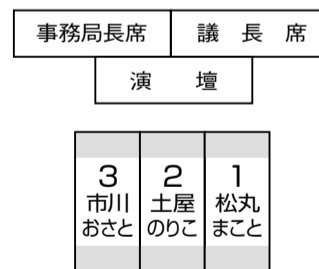
Table showing voting results for 7 cases. Columns include: 議決結果, 議案件名, and individual council members grouped by party (自民, 公明, 共産, 民進, 無派).

足立区議会議席図

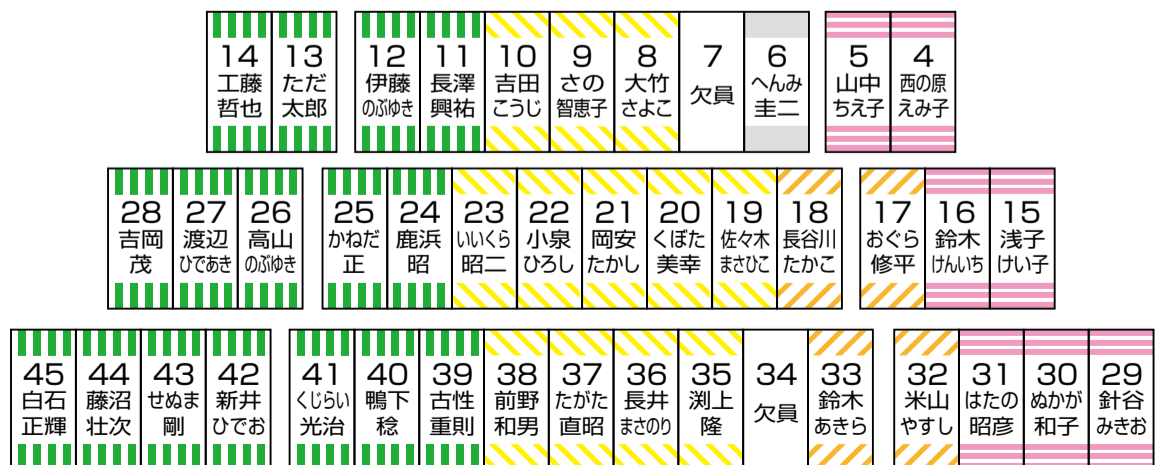
(平成 29 年 11 月現在)

★凡例

- Legend for party colors: 足立区議会自由民主党 (Green), 足立区議会公明党 (Yellow), 日本共産党足立区議団 (Pink), 足立区議会民進党 (Orange), 無会派 (Grey).



区議会ダイヤル: Contact information for various parties including 足立区議会自由民主党, 足立区議会公明党, 日本共産党足立区議団, 足立区議会民進党, and 無会派 (市川, へんみ, 松丸, 土屋).



足立区議会 自由民主党

討論者



のぶゆき
高山 委員

平成28年度予算は「未来へ。確かな道すじを」と銘打ち、区のボトルネック的課題への取り組みを進化・充実し、厳しい財政状況下でも、子どもの貧困対策や区内初の大学病院誘致等を着実に進める区長の強い思いが込められた予算であった。

平成28年度決算では、経常収支比率が3年連続で80%を下回り、76.5%、実質収支額74億円余と、前年度から引き続き、適正な水準の範囲内を推移している。

しかし、自主財源の根拠たるべき区税収入は、前年度に比べ1.6%の増額となったが、自主財源の安定的な確保という点では、引き続き厳しい状況にある。財政指標は改善しているものの、内容は厳しいものと受け止めざるを得ない状況であり、自主財源の安定的な確保に向けて積極的にまい進し、

より効率的・効果的な行財政運営を全庁挙げて取り組んでいかれるよう要望する。

また、本委員会において指摘があった、

本会議質問における執行機関の答弁についてであるが、我々議員は法律や行政用語への認識・理解はあるものの、一般区民、ケーブルテレビにて本会議中継をご覧になっている視聴者からは、難しくわかりづらい言葉・用語が多く、内容が理解できないという声をいただいている。区の施策や事業の現状と今後の方針、進むべき方向性など区政全般にわたってご理解いただく絶好の機会であり、協働・協創を進めるためにも、今後はわかりやすい答弁に努めるよう強く要望する。

最後に、今後とも、更に魅力あふれる足立区を築き上げていただけることを期待するとともに、次年度の予算編成に当たっては、我が党委員の指摘した様々な提案及び要望事項を尊重し、その実現に向けて努力されるよう要望する。

足立区議会 公明党

討論者



たかし
岡安 委員

平成28年度予算は「足立区第二次重点プロジェクト推進戦略」で進めてきた様々な施策や事業に著実な成果を上げることが目指し、「子ども」「くらし」「まちづくり」

「経営改革」の4つの柱の施策をさらに進化・充実させるため、「子ども」分野は、

未来へつなぐあだちプロジェクトの本格スタート、聞かせて子育て訪問事業の推進、母子保健コーディネーターの配置、居場所を兼ねた学習支援の場の増設、中学1年生「英語チャレンジ講座」、償還免除型育英資金貸付事業の推進、「くらし」分野は、糖尿病対策アクションプランに基づく施策の推進、若年者就労支援、街の美化・防犯活動の充実、健康寿命延伸のための介護予防事業の推進、「まちづくり」分野では災害に強いまちづくり、区営住宅の改修、鉄

道立体化の促進、「経営改革」は自主財源確保のための各種収納金の収納率向上対策や魅力ある誇れる足立区を創るシティブロモーション事業の推進など、いずれの分野においても我が党の要望が多く反映された区民生活に欠かせない事業となった。

今後ともますます多様化する区民ニーズに対し、事業のコラボや深化など、努力と工夫で柔軟に対応しサービスの質を落とさないよう事業展開していただきたい。

我が党委員から指摘・要望した防災減災対策、防犯カメラ設置と運用、防火シャッターの安全対策、省エネ製品購入補助金の充実、雨水利用の推進、期日前を含む投票所増設、地域図書館や学校図書館の活用、フードバンク推進、女性の健康対策、高齢者施策の充実、介護士の処遇改善、不登校対策、教員の働き方改革等を重く受け止めていたとき、区民目線・区民感覚に立脚した区政運営にまい進されるよう要望する。

区分	会派名			
	足立区議会 自由民主党	足立区議会 公明党	日本共産党 足立区議団	足立区議会 民進党
一般会計	認定	認定	不認定	認定
国民健康保険特別会計	認定	認定	不認定	認定
介護保険特別会計	認定	認定	不認定	認定
後期高齢者医療特別会計	認定	認定	認定	認定

特別 決算 委員会の 討論(要旨)

決算特別委員会委員(21名)

- 古性重則 委員長
- 小泉ひろし 副委員長
- 西の原えみ子 委員
- 長興祐 委員
- 鹿浜昭 委員
- 高山のぶゆき 委員
- 渡辺ひであき 委員
- 吉岡茂 委員
- 新井ひでお 委員
- 白石正輝 委員
- さの智恵子 委員
- 吉田こうじ 委員
- 岡安たかし 委員
- 浅野和隆 委員
- 前上けい子 委員
- ぬが和子 委員
- 米山やすし 委員
- 鈴木あきら 委員
- 土屋おさと 委員



日本共産党 足立区議団

討論者



けい子
浅子 委員

区は当初予算で財政の厳しさを強調し、低所得者の保育料は23区で一番高く、高齢者の介護保険料も23区で2番目に高いなど、区民には負担を押し付け、他区に比べ低い行政水準で我慢を押し付けてきた。

しかし、普通調整交付金は見込みを100億円以上多く算入された結果、基金総額は1千395億円余、前年度比66億円余と23区トップクラスの積立金額である。

こうした基金残高の急増が、地方交付税削減や法人住民税国税化の議論につながり、極端なため込みの姿勢が区の財源を奪う事態になっていることが明らかになった。

その一方、千住一丁目再開発事業では、民間主導の30階建てマンション建設に総額40億円、本決算では、9億6千200万円の税金が投入された。

また、江北・高野小学校統廃合のため、わざわざ新たに用地を購入しようとする税金の使い方は納得を得られないものではない。今決算で現れたのは、ため込んだ基金も、財産総額も、史上空前。区民には行政水準を低く抑え、負担増も強いて、一方特定事業者を利するような再開発には税金投入。人件費を抑えた分の何倍も外部委託などの費用を増やす。このお金の使い方は、到底認められない。

国民健康保険特別会計は、16年連続の値上げ。均等割りが1千500円値上げで、一人当たりの平均保険料の引き上げ額は4千644円、この数年間で最大の値上げである。

また、介護保険特別会計は、わが党指摘のとおり、第6期介護保険料は低く抑えることができたことが明らかになった。給付も3割の負担増は認めるわけにはいかない。

区民の過重な負担軽減、福祉向上のため、地方自治の本旨にのっとり施策の優先度を改め、行政責任を果たすよう強く求める。

足立区議会 民進党

討論者



あきら
鈴木 委員

平成28年度決算において、未来へつなぐあだちプロジェクトを基に、生まれる前から乳幼児・学齢期と、早め・丁寧・切れ目のないアプローチを行い、貧困の連鎖を断つための様々な取り組みについて評価する。

また、ハード面では竹ノ塚駅付近の鉄道立体化促進事業、6つ目の大学や区内初の

大学病院の進出、ソフト面では学力向上のための施策や健康あだち21推進事業など高く評価する。

一方、各種収納金の収納率のひどさ、今年も特別区民税・国民健康保険料の23区ワースト脱却ができなかったことを反省すべきである。特別区民税・国民健康保険料を22位の収納率と肩を並べるだけで9億7千万円、23区平均の収納率を確保出来たら38億8千万円もの増収が図れること、また四

会計合計の不納欠損額が36億5千万円にもなったことは区職員全員が認識すべき問題である。特に、特別区民税滞納整理分の内5億8千800万円にもなる完全に徴収できない分を不納欠損額と帳簿処理したものを実績として捉えているなど、感覚を改めるべきである。在宅医療・介護連携の準備不足及び危機感の無さについても強く指摘する。

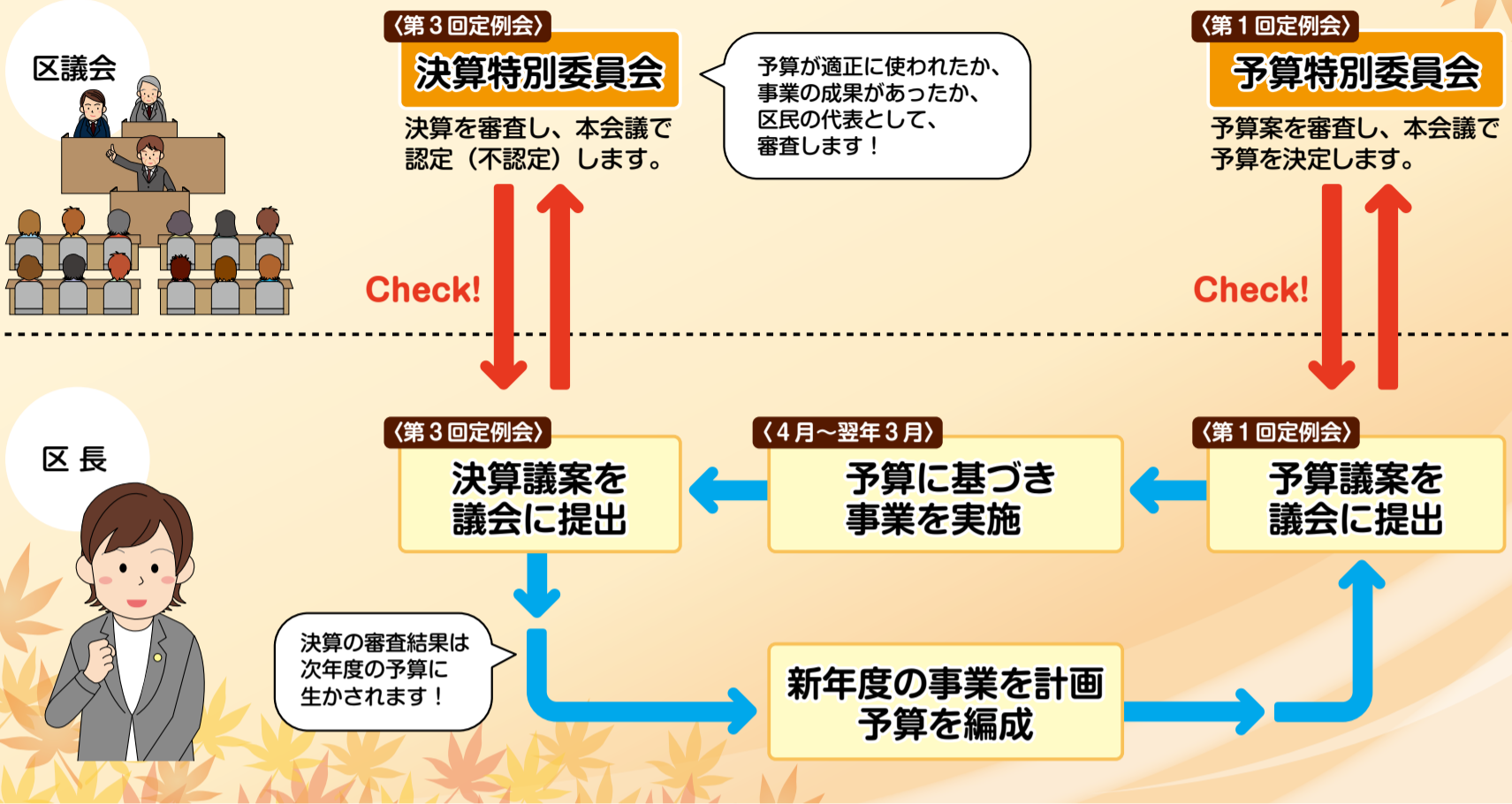
今回、我が会派が指摘・提案した、帰宅訪問型保育・企業主導型保育への取り組み、帰宅困難者対策と公園のあり方、公民連携の手法による街づくり、刑法犯ワースト回避への努力、地域包括ケアシステムの充実、不法投棄や危険箇所等をスマホアプリで投稿してもらう区民参加、地下鉄8号線整備促進に向けた課題解決、都立中川公園への区の主体的関与、健康遊具増設、各避難所敷地内へのマンホールトイレの早期整備、学校給食費の公会計化など、今後の区政運営や来年度予算編成に対し反映するよう求め、討論とする。



決算審査とは、よりよい未来への大切なふり返し

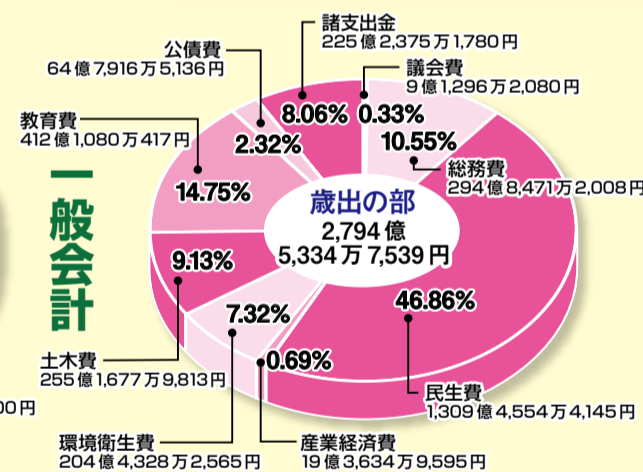
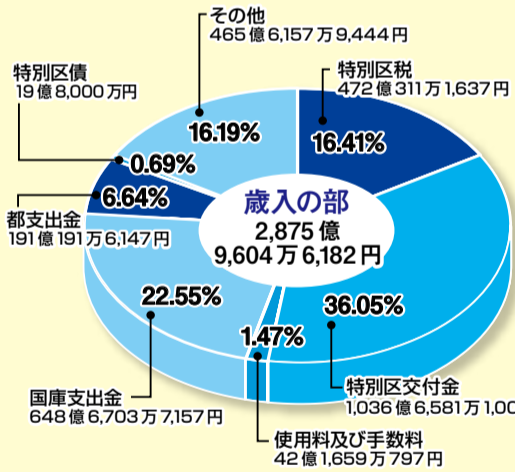
区の予算は、使って終わりではありません。

議会では、予算の使い方が適正かつ効率的であったか、また成果はあったかなどを審査し、改善点の指摘や要望をします。その指摘や要望を、区が来年度予算の計画に生かしていきます。



平成 28 年度 各会計決算

*図の構成比率は四捨五入のため、合計が 100%にならない場合があります。



区 分	28 年度	27 年度	増減額	増減率	
一 般 会 計	歳入総額	287,596,046千円	281,631,979千円	5,964,067千円	2.1%
	歳出総額	279,453,347千円	273,782,277千円	5,671,070千円	2.1%
国民健康保険特別会計	歳入総額	93,706,421千円	97,350,785千円	△3,644,364千円	△3.7%
	歳出総額	91,755,886千円	95,602,191千円	△3,846,305千円	△4.0%
介護保険特別会計	歳入総額	52,372,393千円	50,239,996千円	2,132,397千円	4.2%
	歳出総額	50,954,187千円	49,644,782千円	1,309,405千円	2.6%
後期高齢者医療特別会計	歳入総額	13,652,927千円	12,636,321千円	1,016,606千円	8.0%
	歳出総額	13,548,794千円	12,568,017千円	980,777千円	7.8%

一般会計	歳入の主なもの
特別区税	区民のみなさんから区へ納められた税金 特別区民税、軽自動車税など
特別区交付金	都が課税する固定資産税などを原資にし、都と 23 区間で財源の均衡調整を図る交付金
国庫支出金 都支出金	特定の事業や使いみちのために、国や都から交付 される補助金など

一般会計	歳出の主なもの
総務費	災害対策や選挙、広報、町会・自治会活動支援に 関する経費
民生費	子育て支援、高齢者施策、生活保護などの福祉に 関する経費
土木費	道路や公園の整備に関する経費
教育費	学力向上施策や校舎整備、幼稚園補助、生涯学習 に関する経費

平成 28 年度各会計決算 決算特別委員会での審査と本会議での議決

今定例会に区長から、平成 28 年度「一般会計」「国民健康保険特別会計」「介護保険特別会計」「後期高齢者医療特別会計」の歳入歳出決算についての議案が提出されました。

議会は、決算特別委員会を設置し、10月3日から12日までに6日間審査を行いました。

決算の概要

平成 28 年度予算は、「未来へ。確かな道すじを」と銘打ち、足立区第二次重点プロジェクト推進戦略の最終年として、「子ども」「くらし」「まちづくり」「経営改革」の 4 つの柱の施策をさらに進化・充実させるための予算として編成されました。こうした方針に基づき、予算が執行された結果、一般会計は、歳入で 2 千 8 億 7 千 6 百 4 千 1 百 8 2 円、歳出で 2 千 7 億 9 千 3 百 3 4 万 7 千 5 3 9 円となり、前年度比では、歳入は 2.12% の増、歳出は 2.07% の増となりました。

普通会計決算では、実質収支は約 74 億 4 千 5 百 万 円、前年度に比べ約 7 億 7 千 9 百 万 円 の増となり、経常収支比率は 76.5% で、前年度に比べ 0.6 ポイント上昇したものの、3 年連続で 80% を下回りました。

審査経過

予算の執行が適正かつ効率的に行われたかどうか、また、施策や事業の達成度、今後改善を

要する点は何かなどに視点を置き、各委員がそれぞれの立場で多方面かつ細部にわたり活発な質疑を展開し、慎重なる審査が尽くされました。

審査結果

10月12日に質疑を終了し、各会派の討論及び無党派議員の意見表明の後、採決しました。

その結果、平成 28 年度「一般会計」「国民健康保険特別会計」「介護保険特別会計」歳入歳出決算については、挙手多数により認定すべきものと決し、「後期高齢者医療特別会計」歳入歳出決算については、全会一致で認定すべきものと決し、審査を終了しました。

本会議での議決結果

(討論の要旨を 7 面に掲載) 10月20日の本会議において、古性重則委員長が、本特別委員会での審査結果を報告しました。その後採決を行い、委員会の決定のとおり認定しました。

自転車盗難に注意

買物時も 自宅でも

カギ 掛けを!

足立区 千住警察署 西新井警察署 竹の塚警察署 綾瀬警察署